

## 人事委員会事務局決算の概要

### 1 決算総括

人事委員会は、中立的で独立した人事行政の専門機関として、職員採用試験や人事行政に係る報告及び勧告等の業務を実施している。

令和3年度は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大による採用活動への影響を最小限に抑えるとともに、受験者の安心・安全を確保するため、WEB面接の実施や、試験会場においても様々な対策を講じたうえで試験を実施した。

さらに、多様で有為な人物を獲得するため、SNS広告を活用した採用試験の周知、多くのガイダンスへの参加等、広報活動の充実を図った。

また、職員の勤務条件が社会一般の情勢に適応したものとなるよう、給与等に関する報告・勧告を行うとともに、各事業場の勤務状況等を調査し、必要な助言等を行う事業場調査を実施した。

今後とも、職員採用試験の在り方や広報活動などに関する様々な方策並びにより本市にふさわしい給与制度や勤務条件について検討を行い、本市の職員力と組織活力の向上を目指していく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 有為な人物の採用

取組名	実績
人物重視による職員採用試験の実施	・第1次試験から受験者全員と個別面接を行う上級I「京都方式」をはじめ、全ての採用試験で人物重視の選考を実施
有為な人物を獲得するための広報活動の充実	・新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインによる職員採用ガイダンスや、大学等でのガイダンスの実施、合同企業説明会への参加、SNSを活用した広告掲載など、多様な手法、媒体を通じて市職員の仕事の魅力発信を強化 ・技術職対象の現場見学会の実施や、理系に特化した合同企業説明会への参加など、職種に応じた広報活動を実施

#### (2) 適切な勤務条件の確保

取組名	実績
給与その他の勤務条件に関する報告・勧告の適切な実施	・民間給与と職員給与の比較に基づき、国等の制度との均衡等を考慮のうえ、給与に関する報告及び勧告を実施 ・給与以外の勤務条件について、職員の確保・育成、長時間労働の是正をはじめとする職員の勤務環境の整備及び仕事と生活の両立支援の観点等を踏まえた報告を実施 ・労働関係法令の周知・啓発及び適切な勤務条件の確保等に向けた取組の支援を目的に、事業場調査を実施

(単位:千円)

### 3 人事委員会事務局所管の決算額

#### (1) 一般会計

#### ア 歳出

款項	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A-B-C
総務費	30,900	25,184	-	5,716
人事委員会費	30,900	25,184	-	5,716

4 人事委員会事務局主要施策の概要

〔当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。〕

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
	一般会計合計	千円 30,900	千円 30,900	千円 25,184	千円 5,716
(1 人事行政)		30,900	30,900	25,184	5,716
人 事 行 政	職員任用（採用試験等）	27,532	27,532	23,620	3,912
	人事委員会勧告・報告	436	436	192	244
	公平審査その他調査	1,479	1,479	457	1,022
	人事委員会運営	1,453	1,453	915	538

(人事委員会事務局-1)